

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

大原社会問題研究所雑誌

No. 603 January 2009

603 2009.1

Special Issue: The Significance Historical Materials Owned by Ohara Institute for Social Research: The Japanese Translation of Communist Manifesto by Shusui Koutoku and Toshihiko Sakai

- The Formation and Tradition of the *Communist Manifesto* Translation by Shusui Koutoku and Toshihiko Sakai and Its Influence on the History of the Chinese TranslationOMURA Izumi
- The Position of the Translation by Shusui Koutoku / Toshihiko Sakai (1904, 1906) in the History of the Japanese Translation of the *Communist Manifesto*TAMAOKA Atsushi

Memoir

- My Empirical Research on Social Economics and Industrial Relations (2)KOBAYASHI Kenichi

Oral History : Social Movement in Japan

- As the Chief Writer of *Minshu Shimbun*, an Interview with Ichiro Sunama (2)YOSHIDA Kenji

Book Reviews

- UZUHASHI Takafumi ed., *Workfare*MIYAMOTO Taro
- IGARASHI Jin, *Labor Policy*TAKAHASHI Yukichi
- YANAGIDA Kanji, *Enterprise Unions Which Have Lost Their Militancy*HAYAKAWA Seiichiro

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

- Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

六〇三号

【特集】大原社研所蔵

幸徳秋水・堺利彦訳『共産党宣言』の意義

二〇〇九年一月

【特集】大原社会問題研究所所蔵 幸徳秋水・堺利彦訳『共産党宣言』の意義

| | | |
|--|---------------|----|
| 幸徳秋水/堺利彦訳『共産党宣言』の成立・伝承と中国語訳への影響 | 大村 泉 | 1 |
| 『共産党宣言』邦訳史における幸徳秋水/堺利彦訳(1904, 1906年)の位置 | 玉岡 敦 | 14 |
| ■研究回顧 社会経済・労使関係の実証研究(下) | 小林謙一 | 27 |
| ■証言：日本の社会運動 『民衆新聞』の主筆として(下)——砂間一良氏に聞く | 吉田健二 | 48 |
| ■書評と紹介 埋橋孝文編著『ワークフェア』 | 宮本太郎 | 61 |
| 五十嵐仁著『労働政策』 | 高橋祐吉 | 66 |
| 柳田勘次著『闘えなくなった企業別組合』 | 早川征一郎 | 70 |
| 社会・労働関係文献月録 | 法政大学大原社会問題研究所 | 76 |
| 月例研究会 所報 2008年9月 | | |

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
 web site : <http://oisr.org>
 e-mail : oharains@s-adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
 法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305~7

定価1,000円(本体952円)
年間購読 12,000円(税込)

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
 法政大学一口坂別館内 TEL 03(5214)5540
 郵便振替口座 00160-6-95814

特集 1 介護労働と介護問題 2 国際労働組合総連合 (ITUC) の結成

2008年版 第78集 **【最新版】**
日本労働年鑑

法政大学 **大原社会問題研究所** 編

A5判・上製・488頁／定価15,750円
 (本体15,000円)

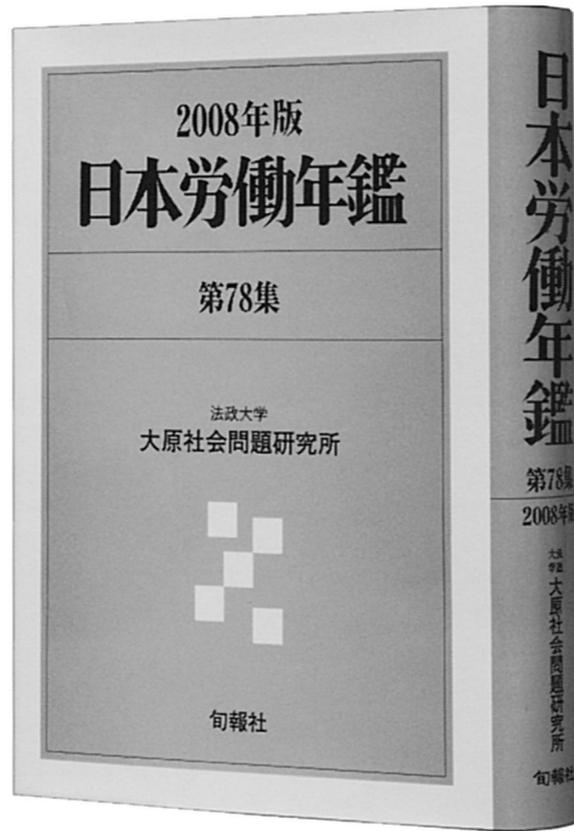
わが国唯一の労働年鑑!

1920年以来、日本の労働運動・労働者の状態・労働政策と時代の節目を克明に記録—。信頼と伝統を誇るデータベース!

第78集・主な目次

特集1 = 介護労働と介護問題
 特集2 = 国際労働組合総連合 (ITUC) の結成—その経過と特徴

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点
 第一部 労働経済と労働者生活
 第二部 経営労務と労使関係
 第三部 労働組合の組織と運動
 第四部 労働組合と政治・社会運動
 第五部 労働・社会政策
 付録 労働組合の現状／労働組合名簿
 統計・図表索引／事項索引／年表



ISBN978-4-8451-1092-6

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13
 電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 <http://www.junposha.com/>

日本労働研究雑誌

No. 582 2009年1月号

定価 895円 年間購読 10,740円

特集：派遣社員の適正なマネジメントに向けて

提言 雇用の原則に立ち返る
 論文 労働者派遣をめぐる法的問題
 製品開発における派遣技術者の活用—派遣先による技能向上の機会提供と仕事意欲

高木 剛
 皆川宏之
 佐野嘉秀
 高橋康二
 松浦民恵
 木村琢磨
 中道麻子
 石水喜夫
 伊藤 実
 野田 進
 守島基博
 藤本隆宏
 田尾雅夫
 竹内治彦
 天利 浩
 小西康之

派遣労働者のキャリア形成に向けて—ヒアリング調査による考察
 製造業務請負の事例に見る業務請負適正化の課題

紹介 フランスにおける派遣社員への職業能力開発支援の取り組み
 座談会 平成20年版労働経済白書をめぐって
 —働く人の意識と雇用管理の動向

書評 小池和男著『海外日本企業の人材形成』
 高木朋代著『高齢者雇用のマネジメント—必要とされ続ける人材の育成と活用』
 石塚史樹著『現代ドイツ企業の管理層職員の形成と変容』

論文Today 「企業内の賃金変動と昇進を説明する最大公約数的モデル構築の試み」
 フォーラム ドイツ法律家大会に参加して

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
 ☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

労働の科学 2

2009. Feb.
 第64巻第2号

定価1,100円・年間予約約12,000円
 送料84円

●特集／異文化の中で働く

◆日中間の仕事価値観の差異 施 桂栄 ◆上海
 ジャパニーズの夢とゲンジツ 須藤みか ◆中国にお
 ける日本の法律事務所の活動～日系企業における労働
 問題を中心として～ 松本 学 ◆ミャンマーの水
 産物事情と衛生活動 角田光淳 ◆中国労働安全
 衛生奮闘記 撰 浩三 ◆異文化を楽しみ尊敬する
 ～インドネシア、英国での生産工場経験～ 丁野良助

◆巻頭言〈俯瞰(ふかん)〉

人の安全を気遣う心は大丈夫か?…………… 福岡啓介

◆ポストン発アメリカ労働事情(2)

『運命の日』の舞台で…………… 兵頭淳史

◆ベトナムで参加型改善活動を学ぶ

～メコンデルタ2008参加記～…………… 高橋悦子



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044 (977) 2121 (代) 振替 00100-8-131861